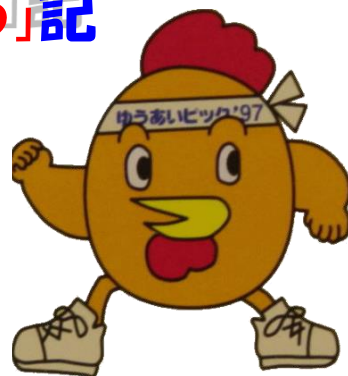


あいち「かける」記



第86号

2024年4月28日(日)

発行責任者：愛知県障害者スポーツ指導者協議会 顧問 森長研治

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目50番地 愛知県社会福祉会館

愛知県社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター内
<http://www.aslad.com/>



愛知県障害者スポーツ大会（陸上競技）

兼第23回全国障害者スポーツ大会SAGA2024(陸上競技)愛知県選手選考会

2日め



IN 豊田市運動公園陸上競技場

2024. 4. 28(日)

スタッフのみなさんの多くが 昨日からの引き続きになりました

今日が初参加の方も多数おみえになります

老若男女 障害の有る無しにかかわらず できること 得意なことで協働して

各部署で大会 競技運営に携わりました

快晴の空

涼しい



暑い



凄く暑い



爽やか

清々しい





毎年一番乗りなんです 親しみを込めて「フウセンおじさん」と呼ばれています
みんなが楽しみにしているんです
その場で創作 風船アートの指輪 髪飾り アクセサリーなどを

配ってくれるんです

そして 今日表彰の担当をされました



打ち合わせ以前に早朝から活動している そんな部署もあった
各部署担当ごとの工夫があった
大会 競技の運営 その基本はマニュアルで統一されているが
許容の範囲で それぞれがチームとしての主体性で工夫され・・・ それがいい



この『あいするあいち「かける記」』は 速報風に掲示されるが
そうしたことは きめた きまった ことではない
いつの間にか そうなったことなんです

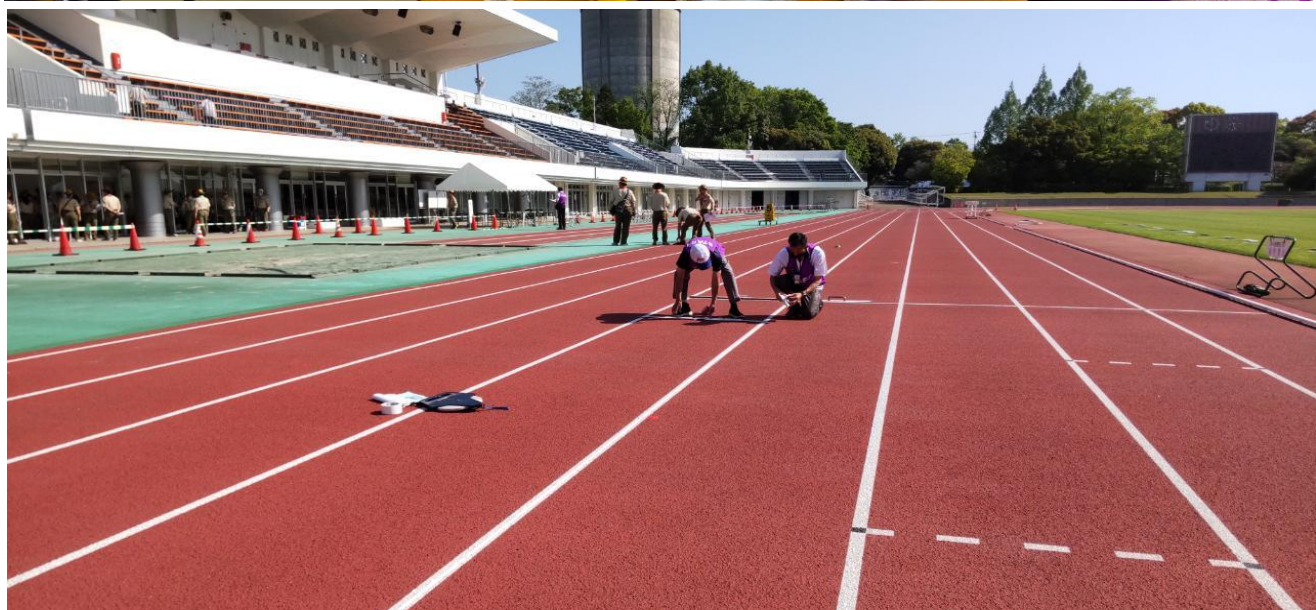


「フウセンおじさん」と同じでしょうかね



老若男女障害の有る無し 日常的な社会的なお立場なども様々な皆さんによる混成チームだが不思議と息が合う
そもそも 運営において 主任的な役割を担う「愛知県障害者スポーツ指導者協議会」が そうなのだから





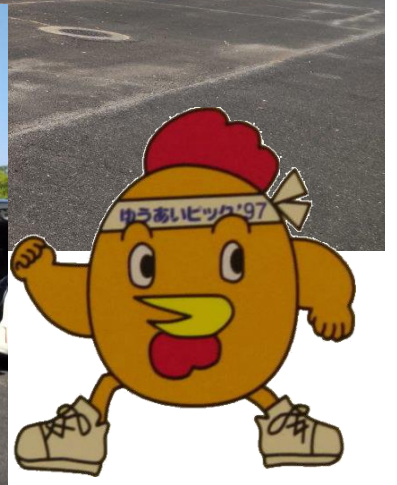


ひとりひとりが 運営の顔 大会のアナウンサー



やりがい がある







開会式







青空 好いなあ











真剣 丁寧 緊張 息を合わせて 見守る



勝敗を超えて 讃える 讃えあう



拍手が起こる 歓声があがる

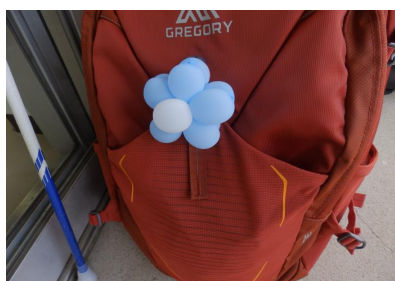




一瞬の静寂があつて そして息を合わせたスターター
声援を力に 持てる力で自己のベストタイムを 練習の成果を

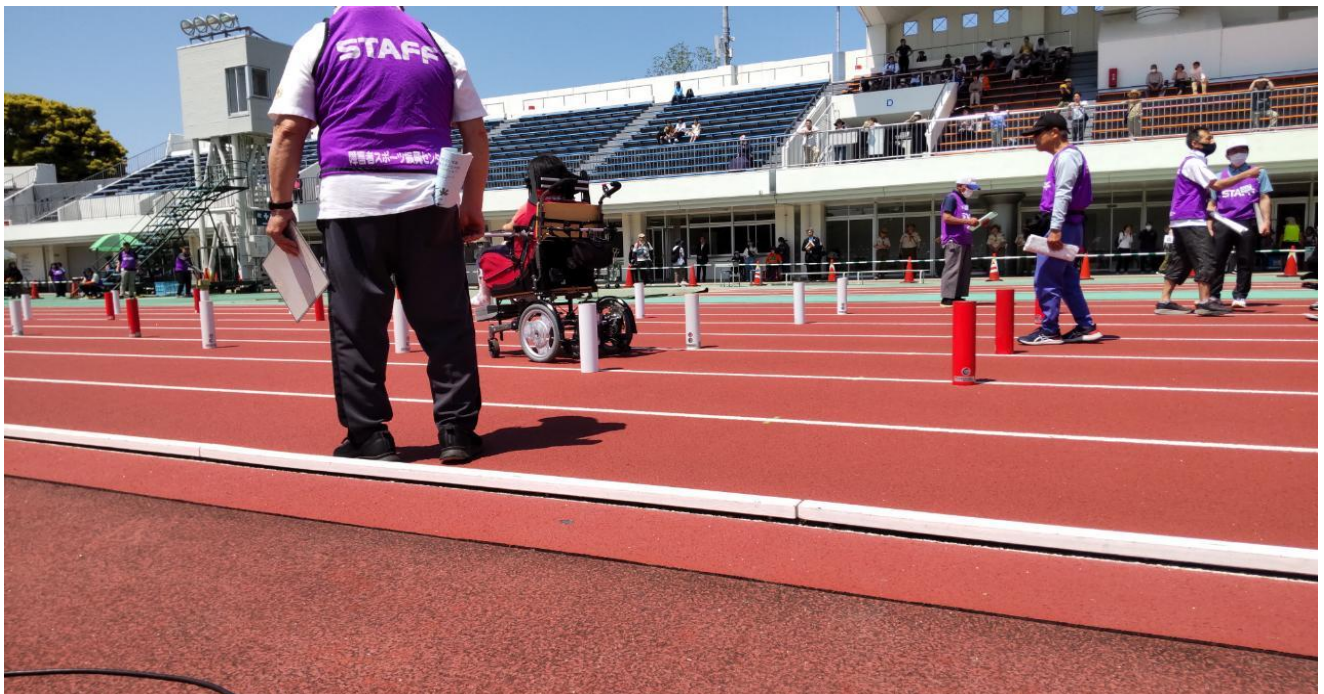


自分の歩調 歩幅で それぞれに





友の応援に力がはいる





する人 みる人 ささえる人 つくる人 みんなが主役の大運動会
若者も高齢者も誰もが・・・ 共生社会モデル としてのスポーツ大会を km